

## 関係機関の支援についてよくいただくご質問への回答

**Q1 訪問型職場適応援助者（ジョブコーチ）養成研修を受けたいのですが、どのように申し込んだらよいですか？**

A1 当機構が実施する訪問型職場適応援助者（ジョブコーチ）養成研修は、障害者職業総合センター等で実施する本部研修（4日程度）と岐阜障害者職業センターで実施する地域研修（4日程度）の全8日程度の受講が必要です。受講要件と受講手続き等の詳細は、岐阜障害者職業センターHPの「関係機関に対するサービス」内にある「職場適応援助者（ジョブコーチ）養成研修」をご覧ください。

**Q2 就業支援基礎研修は誰でも受講できますか？**

A2 就業支援基礎研修は、支援経験の浅い障害者就業・生活支援センター、就労移行支援事業所、就労継続支援A型事業所、就労継続支援B型事業所、特別支援学校、その他の福祉、教育、医療等の支援者向けに実施する研修です。開催1～2か月前に、岐阜障害者職業センターのHPに開催案内と申込み用紙を掲載いたします。

**Q3 施設の職員研修のため、障害者職業センターから講師を派遣してもらい、障害者の就労支援に関するテーマで講義をしてもらうことはできますか？**

A3 施設単位、あるいは圏域単位の研修会等、必要に応じて講師派遣は可能ですので、お電話にてお問い合わせください。

**Q4 施設の利用者を民間企業に一般就労させたいのですが、職員に支援ノウハウがありません。具体的な個別支援を一緒にやってもらえますか？**

A4 利用者の就職活動を具体的に考えるタイミングでご相談いただければ、職業準備支援やジョブコーチ支援を共同で実施することができます。支援場面を通して、職員の方に具体的な支援ノウハウをお伝えしていきます。

**Q5 施設の利用者の動機づけを高めるため、職業センターの業務説明や施設見学を依頼したいのですが、対応していただくことはできますか？**

A5 事前に連絡をいただき、日程調整の上で対応させていただきます。1時間程度で業務内容の説明や見学を行います。